

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者の終末期、重度化に際しての、より個別的・具体的な対応、方針の策定が求められる。	ひとりひとりの入居者とその家族の終末期・重度化に際しての意向を再確認し、全スタッフでその情報を共有する。	それぞれの入居者・家族と話し合いの場を持ち、より具体的な意向や対応への希望について調査を行う。また、その内容を明文化することにより、全スタッフが情報を把握できるようにする。	12ヶ月
2	36	今まで以上に入居者ひとりひとりの人格や尊厳を尊重した、レベルの高い言葉かけや対応に挑戦する。	スタッフひとりひとりが、常に高い意識を持って、ひとりひとりを尊重した対応を行う。	スタッフが自分たちの対応の現状をしっかりと見つめ、徹底的に議論をする場を定期的に設ける。そこから具体的な行動計画を策定し、ひとつひとつ実行に移していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。